

# JKAニュース 2001 秋号

# 社田 桑人 日本空手協会

発行/社団法人日本空手協会 〒112-0004 東京都文京区後楽2-23-15 TEL03-5800-3091~95 FAX03-5800-3100



谷山 VS 尾方の決勝は、熱戦となる。蹴りで攻め込もうとする谷山。



鋭い上段突きを繰り出す谷山。



若手同士の闘いとなった女子組手は、末次が優勝。

## 歴代タイ記録の快挙！ 谷山、3度目総合優勝 第44回全国空手道選手権大会

日時 ●2001年7月14～15日 場所 ●日本武道館・東京体育館

ベテランが健在ぶりを見せつけるか、若い力はそれにどう挑むのか。昨年の世界大会に統いて、闘いの舞台は日本武道館！ 第44回全国大会は、熱闘続きた。

杉山俊輔は、破れはしたが準々決勝で高橋敏相手に中段を果敢に突くスピード一発を展開。若手

選手たちの健闘は、他の選手たちに比べても大きな刺激となるはずだ。

空手界の頂上決戦、全国大会。ここ数年は上位選手の顔ぶれが限られていたが、今年は若い力の台頭も見られた。

さて、準決勝第一試合は志水vs尾方弘一の対戦。序盤は慎重な尾方。終了間際には蹴りで仕掛けていくが、本戦は時間切れで引き分け。しかし再試合になるとキャリアで勝る尾方がベースをつかむ。攻めての上段、志水が来るところを更に下から潜つての中段と勝利、決勝進出を決める。

尾方 vs 谷山の、3本勝負先取り2本の決勝戦。先にベースをつかんだのは谷山だ。突きで技有りを先に取ったあと、後ろ蹴りも見事に決まって1本先取した。尾方も上段への連打や出合いの中段突きで反撃するが、最後は谷山の前蹴り→突きの連続技が見事に1本となり、谷山が4度目の優勝を決めた。

谷山の優勝4回目は歴代タイ記録。形でも準優勝となり、3度目の総合優勝はこれらも歴代タイ記録

(2) で、大記録を達成した。

## 椎名、十手で形を制す！

迫祐美、馬場真由美といったビッグネームが抜けた女子組手は、いよいよ過渡期にさしかかった。ベスト4に進出したのは、駒澤大学生の奥家沙都美・水野庸子・末次美樹、大正大学生の高橋優子という顔ぶれで、全員学生選手だ。決勝は水野vs末次の、駒大勢同士の対戦となつた。お互い手の内を知っているためか、本戦は動きの少ない展開。再試合となつて、先に上段突きで先制したのは末次。ここからあせりの見える水野がやや



### 男子形優勝

### 椎名勝利



### 女子形優勝

### 中田輝美

雑に出てきたところ、末次はそこに上段突きを合わせ、合わせて一本、初優勝を決めた。

男子形試合は、昨年まで2年連続優勝の谷山と、前年3位の椎名勝利の1騎打ち。昨年まではぐらぐらなどのミスもあった椎名の十手は今回はノーミス。巨体から繰り出す迫力の技は地響きがするほどで、会場を圧倒。一方の谷山も正確かつ練度の高い壮健で観客を引き込む。甲乙つけがたい演武で共に高得点ながら、僅差で椎名の初優勝となつた。

女子形試合ではすいぶん得意形を変えてきた選手が目にいたが、前年優勝の中田輝美が安定感のある五十四歩小で優勝を果たした。

——今年はノーミスでの、見事な演武でした。  
「今年は足の状態が例年よりよく、床なら絶対に軸足が動かない自信はありました。去年は床でも不安だった。ただ、床に比べてマットは柔らかいので、決勝の舞台に上がつたらどうなるか、という部分はありました」  
——かつては組手選手というイメージが強かつたと思いますが、近年は形でも活躍していますね。

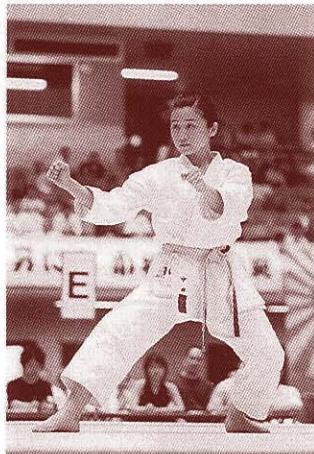
「十手は難しい形だと思います。気持ちが先走つてしまつてキレがなくなりがちなので、キレをもつと出したい。体が大きいこともあって『力強さ』とよく言われますが、自分では力強さよりもキレを重視したいのです。

その場突き、その場蹴りなどの基本をもつと稽古して、しっかりと形ができるようにしたのですね」

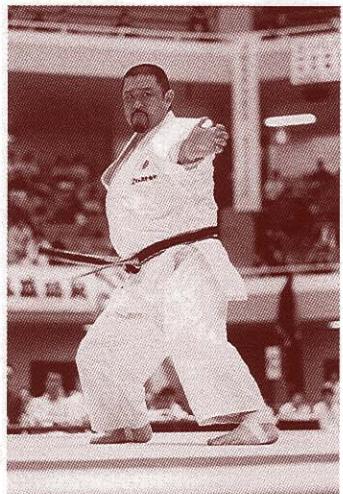
——今年はノーミスでの、見事な演武でした。  
「今年は足の状態が例年よりよく、床なら絶対に軸足が動かない自信はありました。去年は床でも不安だった。ただ、床に比べてマットは柔らかいので、決勝の舞台に上がつたらどうなるか、という部分はありました」  
——かつては組手選手というイメージが強かつたと思いますが、近年は形でも活躍していますね。

「十手は難しい形だと思います。気持ちが先走つてしまつてキレがなくなりがちなので、キレをもつと出したい。体が大きいこともあって『力強さ』とよく言われますが、自分では力強さよりもキレを重視したいのです。

その場突き、その場蹴りなどの基本をもつと稽古して、しっかりと形ができるようにしたのですね」



中田は2位以下に  
大差をつけて優勝。



堂々たる十手で形  
初優勝の椎名。

——来年は30代になりますが。  
「20代最後の試合なので、いい記念にしたいと思つていました。ここ数年は、『今年で試合は終わり』と毎回思いながら試合に出ている。今の時点では来年どうするかは決めていませんが、やるだけやって自分で納得できればいいと考えていたのが、いい結果につながつたのではないか」と思つていました。

私は家で自分で稽古をやつていたので、迷うことはありました。先生方に言われたことをチエックして、去年のビデオを見たりして稽古していました。誰が見ても納得するような技を見せたいと思つていました。

——自分の道場を持つようになつて、これまでと変わった点はありましたか。

「子供を教えるようになつて、技の意味を考えるようになりました。

# 協会の型を完全網羅！

## 空手道型教本 絶賛発売中

第1巻 平安初段・式段・参段・四段・五段、鉄騎初段	2000円(税込)
第2巻 拔塞(大)、観空(大)、慈恩、燕飛	3000円(税込)
第3巻 岩鶴、十手、半月、鉄騎式段・参段	3000円(税込)
第4巻 拔塞(小)、観空(小)、壮鎮、二十四歩、雲手	3000円(税込)
第5巻 王冠、五十四歩(大)、五十四歩(小)、明鏡、珍手	3000円(税込)

(社)日本空手協会指定 審判用スラックス



ツータック ポリエステル100%  
ウエスト73~88cm  
¥7100(税込)  
ウエスト91~110cm  
¥7400(税込)  
(サイズは3cm刻み、裾上げはご自身でお願いします)

送料(1~9本) ¥800  
10本以上無料

●学連関東大会で駒澤大大活躍！

10月8日、日本武道館にて開催された第44回関東大学選手権大会（主催・関東学生空手道連盟）にて、駒澤大学が男子団体組手・女子団体組手で優勝を果たしました。



学生たちの気迫あふれる闘い。



参加者全員で記念撮影。

講習会に  
参加された  
みなさま、お  
疲れさまで  
した。そし  
て会場を提  
供していただきま  
した。総本部道  
場と講習会に  
ご協力いた  
だきました  
先生方に深  
く感謝を致  
します。

午後からは昇段審査とC・D級の各試験が行われました。午前中は、4階で講習のみの参加となりました。午前中は、4階で講習のみの参加者を対象に総本部の杉浦首席師範による形講習が行われました。3階では、午前中は資格受験者のための講習が川和田先生によつて、午後から東京都本部の瀬戸先生による講習が行われました。全員汗を流して熱心に講習を受けていました。

午後からは昇段審査とC・D級の各試験が行われ5時に終了しました。

子団体組手・女子形の3種目の優勝を独占。男子形でも2位につける、大活躍となつた。滅多ない快挙で、今後の活躍も期待される。

## ●新総本部道場で審査会開催！

さる6月10日に、関東地区本部主催・東京都本部主管で第25回資格取得講習会及び昇段審査会が、新築になった総本部道場で行われました。

朝9時受付と同時に東京、茨城、埼玉、群馬、山梨、神奈川各県より受講者が集まり総勢51名の参加となりました。

午前中は、4階で講習のみの参加者を対象に総本部の杉浦首席師範による形講習が行われました。3階では、午前中は資格受験者のための講習が川和田先生によつて、午後から東京都本部の瀬戸先生による講習が行われました。全員汗を流して熱心に講習を受けていました。

## 新発売 21世紀へACTION

### ～新素材が、21世紀へ挑戦～

#### 空手用品 古武道用品 (株)守礼堂

◆守礼堂 東京支社

〒164-0001 東京都中野区中野2-23-1 ニューグリーンビル103 TEL: 03-5342-3051 FAX: 03-5342-3052

◆守礼堂 (本社)

〒900-0012 沖縄県那覇市泊1-1-6 TEL: 098-861-5621 FAX: 098-861-5525

フリーダイヤル TEL: 0120-612341 FAX: 0120-612342 E-mail: shureido@orange.ocn.ne.jp

◆関西守礼堂

〒536-0008 大阪市城東区關月2-12-36 TEL: 06-6931-8864 FAX: 06-6931-8863

◆九州守礼堂

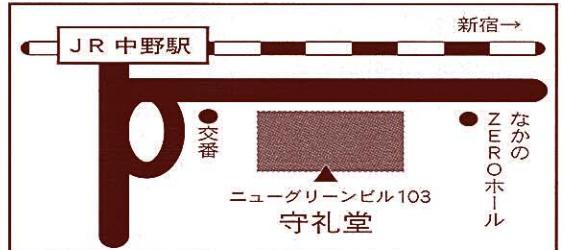
〒890-0023 鹿児島市永吉3-10-15 TEL: 099-255-8471 FAX: 099-255-1547

## ストレッチ性 新素材空手衣 フリーアクション

### FA-10 (厚地) FA-11 (中厚地)

\*ストレッチ性に優れている \*洗濯しても縮みが少ない

\*軽くて強い \*速乾性がある \*シワになりにくい



営業時間／9:00～18:00 定休日／日曜・祝日

**CHAMP**  
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-3 総和第二ビル2F

VIDEOシリーズ

### 商品の申込みお受け取りお支払い方法

ハガキ、電話到着後、1週間前後で商品をお届けします。お支払いは、現金お受け取り後、7日以内に同封の振込用紙でお近くの郵便局からお支払いください。送料サービス・消費税込。

電話でご注文の場合

東京 03-3315-3190  
受付 AM9:30～PM6:30  
休日 日曜・祝日

FAX(24時間受付中)の場合

FAXは24時間受付しています。ご希望の商品・商品番号・ご氏名・ご住所・生年月日、電話番号を明記の上、FAXして下さい。  
FAX 03-3312-8207

インターネットでも、  
通信販売をおこなっております

空手のグッズやビデオなど、多数取り揃えております。

どうぞ、一度、御覧になって下さい。

★URL [www.karatedo.co.jp/champ](http://www.karatedo.co.jp/champ)

官製ハガキでご注文の場合

〒166-0003	東京都杉並区高円寺南4-19-3	TEL: 03-3315-3190	希望商品番号
二丁目	第一ビル	受付時間	平日 9:00～18:00
二丁目	第二ビル	休日	日曜・祝日
三丁目	第三ビル	電話番号	03-3315-3190
四丁目	第四ビル	郵便番号	166-0003
五丁目	第五ビル	生年月日	平成12年1月1日
六丁目	第六ビル	姓	姓
七丁目	第七ビル	名	名
八丁目	第八ビル	姓	姓
九丁目	第九ビル	名	名

### JKA 最強の証明

第8回松濤杯争奪世界空手道選手権大会

- 商品番号 CMP-983
- 価格 8,000円 ●カラー 90分

第6～7回松濤杯争奪世界空手道選手権大会ビデオ好評発売中!!

第43回全国大会

- 商品番号 CMP-916
- 価格 8,000円 ●カラー 90分

第24～32回、第38～42回 JKA全国大会ビデオ好評発売中!!

### 船越義珍翁 正統正伝 「松濤館十五の形」

解説／(社)日本空手協会 主席講師・中山正敏 ■監修／(株)チャンブ

松濤館十五の形 各 8,000円

- |                 |               |               |               |
|-----------------|---------------|---------------|---------------|
| Vol.1／平安初段      | 平安二段          | 平安三段          | …CMP-961(30分) |
| Vol.2／平安四段      | 平安五段          | 鉄騎初段          | …CMP-962(30分) |
| Vol.3／鉄騎二段      | 鉄騎三段          | …CMP-963(30分) |               |
| Vol.4／抜塞        | …CMP-964(30分) |               |               |
| Vol.5／鉄空        | …CMP-965(30分) |               |               |
| Vol.6／十手        | …CMP-966(30分) |               |               |
| Vol.7／半月        | …CMP-967(30分) |               |               |
| Vol.8／飛燕        | …CMP-968(30分) |               |               |
| Vol.9／岩鶴(未完成)   | …CMP-970(30分) |               |               |
| Vol.10／慈恩       | …CMP-971(25分) |               |               |
| 松濤館規定形 各 8,000円 | …CMP-972(25分) |               |               |

## 第44回 全国空手道選手権大会

### 最強の証明

■2001年7月14・15日

■日本武道館

■商品番号 CMP-917

■価格 8,000円

■カラー 90分

# 盛岡でがんばつた!

## 第44回小学生・中学生全国空手道選手権大会

日時●2001年8月4～5日

場所●盛岡市アイスアリーナ

# ジユニアたちの夏休み

明日の空手界を支えるジユニアたちが、盛岡に集結! 小学生・中学生全国大会が、盛岡アイスアリーナにて開催された。

### 子供が主役のわんこそば大会も

中3女子の注目は、双子の美少女・ウォーターハウス姉妹。ダイナミックな技が冴えるウォーターハウス亜耶(兵庫)は、組手で優勝。



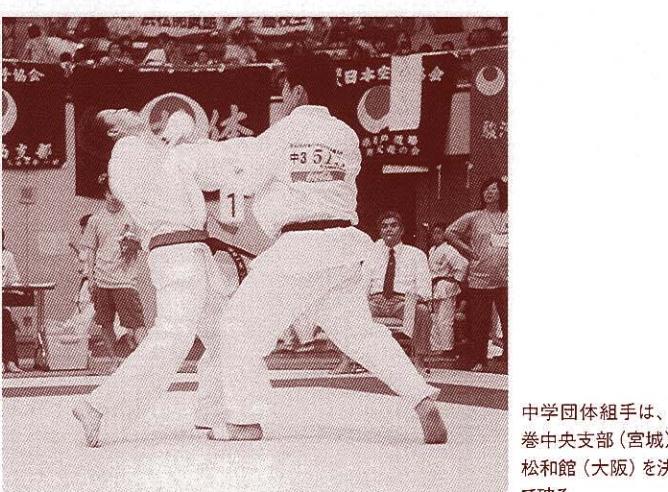
中3女子の注目は、双子の美少女・ウォーターハウス姉妹。ダイナミックな技が冴えるウォーターハウス亜耶(兵庫)は、組手で優勝。



小学高学年団体組手は、山形県本部が優勝。



小学3年の部は、脇皇貴(三重)と篠原敬志(佐賀)の決勝。



中学団体組手は、石巻中央支部(宮城)が松和館(大阪)を決勝で破る。

出場選手である子供たちが主役のものだ。盛岡名物であるわんこそば早食い大会や、指導員の先生方にサインをもらつたり一緒に記念撮影するなど、子供たちには楽しい一日となつた。

日本における最も出場選手数の多い大会とあつて、2日間にわたる大会は何と12面のコートを使用した。団体戦6種目、個人戦は小3～中3の学年別で28種目だ。

選手3名で行われる団体形は男女混成で、小学3～4年が対象の小学生低学年形では、ジ

オンを演武した名古屋中川支部(愛知)が優勝した。  
団体戦中学生組手は男子選手が対象で、3人制。決勝では、石巻中央支部(宮城)が突きを主体とした攻めで松和館(大阪)に3-0と勝つて優勝を決めた。

「まえげりのことがよかつた。世界大会に行つて優勝をねらいたいです」(小3組手優勝・脇皇貴)、「いつも通りでできました。世界優勝したい」(中1組手優勝・葛西美由紀)と、子供た

ちの夢はふくらむ。  
なお、大会の模様は、NHKの夕方の「子供ニュース」で全国放送で大きく取り上げられたほか、NHKのニュース、讀賣新聞紙上などでも報じられた。

## RESULT

## ★個人戦

## ●個人戦男子組手の部

志水亮介 (京都)

岩本 宏 (指定)

尾方弘二 (本部推薦)

村田道恒 (三重)

中 達也 (指定)

谷山卓也 (指定)

杉山俊輔 (神奈川)

高橋 敏 (本部推薦)

優勝 ● 谷山卓也

## ●個人戦女子組手の部

奥家沙都美 (指定)

岡本麻友子 (近畿)

金古真弓 (東京)

水野庸子 (東京)

高橋優子 (東京)

伊藤愛華 (静岡)

畠和加子 (北信越)

末次美樹 (東京)

優勝 ● 末次美樹

## ★団体戦

◆団体戦女子形の部

①中田輝美 (指定)

②平山裕子 (本部)

③城田貴樹 (山梨)

大島 千春 (神奈川)

新垣美紗子 (東京)

大島 薫 (九州)

政仁美 (北海道)

◆団体戦都道府県組手の部

①小石川支部 (東京)

②筑紫支部 景心館 (福岡)

③尾鷲支部 A (三重)

◆団体戦一般形の部

①千葉県

②静岡県

③東京都

◆団体戦大学組手の部

①駒沢大学

②大正大学

③国土館大学

◆団体戦女子形の部

①駒沢大学

②千葉工業大学

③青山学院大学

◆団体戦都道府県形の部

①千葉県

②大阪府

③静岡県

◆団体戦男子形の部

①藤井隼平 (岡山)

②小川優作 (山口)

③忠鉢考治 (山形)、井瀬智 (大阪府)

◆団体戦高校男子組手の部

①新山恵理波 (福島)

②岡島洋恵 (岡山)

③忠今井鉤香 (群馬)、南雲瑞月 (群馬)

◆団体戦高校女子組手の部

①岡山山陽高校 (岡山)

②浜川空友館 (群馬)

③樽見奈津希 (茨城)

◆団体戦高校男子形の部

①藤井色隼平 (岡山)

②城田國士 (山梨)

③扇明彦 (静岡)

◆団体戦高校男子形の部

①岡山山陽高校 (岡山)

②浜川空友館 (群馬)

③渋川開誠館高校 (静

◆団体戦一般形の部

◆団体戦女子組手の部

①駒沢大学

②国土館大学

③大正大学

◆団体戦大学組手の部

①国土館大学

②大正大学

③駒沢大学

◆団体戦都道府県組手の部

①千葉県

②静岡県

③東京都

◆団体戦一般形の部

①駒沢大学

②大正大学

③駒沢大学

◆団体戦高校組手の部

①岡山山陽高校 (岡山)

②浜川空友館 (群馬)

③樽見奈津希 (茨城)

◆団体戦高校男子形の部

①大島 望 (福岡)

②岡島洋恵 (岡山)

③樽見奈津希 (茨城)

◆団体戦高校女子形の部

①岡山山陽高校 (岡山)

②浜川空友館 (群馬)

③樽見奈津希 (茨城)

◆団体戦高校男子形の部

①大島 望 (福岡)

②岡島洋恵 (岡山)

③樽見奈津希 (茨城)

◆団体戦高校女子形の部

①大島 望 (福岡)

②岡島洋恵 (岡山)

③樽見奈津希 (茨城)

◆団体戦高校男子形の部

①大島 望 (福岡)

②岡島洋恵 (岡山)

③樽見奈津希 (茨城)

◆団体戦高校女子形の部

①大島 望 (福岡)

②岡島洋恵 (岡山)

③樽見奈津希 (茨城)

◆個人戦男子形の部

①谷山卓也 (静岡)

②寺島寿 (近畿)

③中西昭仁 (近畿)

◆個人戦女子形の部

①千葉県

②大阪府

③静岡県

◆個人戦都道府県形の部

①渡波文部 (宮城)

②最心館 (福岡)

③尾鷲

形態安定空手衣

NST

軽くて縮まない空手着 "NST"。一流選手をサポートするブランドです。

www.toukaido.co.jp

Eメールアドレス tokaido@par.odn.ne.jp

お申し込み・  
お問い合わせ

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-12-14 麹町KYビル6F

TEL / 03-3262-0281 (代表) FAX / 03-3234-9387

空手衣の 東 海 堂



# JKA PRESS RELEASE



## 中曾根元首相が協会最高顧問に就任！

このたび、中曾根康弘氏（衆院議員・元首相）が、協会の最高顧問に就任した。



社団法人日本空手協会は、自他共に許す世界の空手界の中心的存在であり、日本武道の伝統を重視する正統派の空手道実技団体であります。空手協会は、少年大会を他に先駆けて、昭和50年より成人の全国空手道選手権大会の一部門として、また昭和53年以降は独立した大会として、毎年挙行して

参り今日に至つたと承知しております。そして、何よりも試合ルールが日本武道の真剣勝負に基づいた空手協会独自の日本初のルールであることを誇りに思います。

真の空手道とは、単に試合に出場し競技に勝つことを目的とするではありません。日頃の稽古を通じて、本当の地力をつか、立派な人格と体力を持つ人間を育成することこそ大事であります。

社団法人日本空手協会は、長年、このような大方針の下で、空手道の指導を通じて青少年教育に力を注いでおり、父兄の皆様方が安心して子弟を預けることのできる、使命感と責任感に溢れた近代的組織であると存じております。

### ●学生たちの熱闘！駒澤大が優勝 平成13年度春季関東学生会定期 リーグ戦

日時 ● 2001年6月17日  
場所 ● 亜細亜大学体育館

準優勝にとどまっていた駒澤大学が、5戦全勝で優勝。2部リーグでは関東学院大学が、2季連続の優勝を果たした。

参加チーム数が12チームが増え、試合内容にも充実したものを見せる女子リーグも駒澤大学が優勝となり、男女アベック優勝を果たした。

### Result

★団体戦

男子1部 ①駒澤大学 ②青山学院大学  
③千葉工業大学

男子2部 ①関東学院大学 ②足利工業大学

男子3部 ①国際医療福祉大学 ②自治医  
学校 ③獨協大学

男子1部リーグでは、このところ3季連続で開催された。

## 印刷ならなんでもご相談下さい — 情報のコミュニケーションパートナー —

 株式会社サンワ

〒102-0072 千代田区飯田橋2-11-8 平和第5ビル  
TEL. 03-3265-1816 FAX. 03-3265-1847

空手道に関する商品を

全国ネットでスピード配達致します。

**空手衣の  
YAMAGA**

株式会社 山雅

〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町17-14 福川ビル  
TEL. 06-6768-2340(代) FAX. 06-6768-2351

協会の会員たちは、今日も全国で稽古に励んでいる! 今回は、東京電機大学II部空手道部の活動の様子をお伝えしよう。



東京電機大学II部空手道部は昭和41年4月（故）多和田先輩によって創部され、同時に日本空手協会に入会しました。創部当初昭和41年4月～44年3月まで阿部師範、44年4月～51年3月早川師範、51年4月～56年3月泊師範、56年4月～58年3月坂田師範、59年4月～平成11年3月今村師範、そして平成11年4月からは大隈広一郎師範の指導を受けています。

II部学生の部員の多くは、昼間は仕事を持ち夕方から大学で授業を受けています。そして授業終了後、毎週二回稽古に励んでいます。

OBの諸先輩方の協力もありここまでやつてこれた方に感謝し、部員一同東京電機大学II部空手道部を発展させていきますので指導員の先生方御指導、御鞭撻のほどよろしくお願い致します。

東京電機大学II部空手道部は昭和41年4月（故）多和田先輩によって創部され、同時に日本空手協会に入会しました。

**東京都**  
・  
**東京電機大学 II 部**

夜は学業、そして稽古!

●

### Dojo Data

OB会会長	岩崎寿春（OB 55名）
師範	大隈広一郎
監督	松戸晃三
主将	鈴木智紀
連絡先	〒101-0054 東京都 千代田区神田錦町2-2

### Dojo Data

創設	1981年
連絡先	〒101-0054 東京都 千代田区神田錦町2-2

◆訂正とお詫び◆  
2001水無月号の「日々稽古！」の記事のうち、秋田・仙北支部の本文中に多数の誤字が発生していました。仙北支部の関係者のみなさま、読者のみなさまに心よりおわび申し上げます。

この全文を掲載し、訂正させていただきます。

今回の練習時間が二時間半と短い時間しかとれないでの、組手と型を曜日ごとにわけるなどして、効率よく集中した良い練習が出来る様に心掛けっています。

また近年部員の数が減少傾向にあります。たが平成13年度新入部員が13名入部し、現在の部員数は、四年生2名、三年生4名、二年生2名の総勢21名となり部全体が活性化されてきたといえます。

今私は昭和48年度から行われている全

日本二部学生空手道連盟による大会に春期と秋期の年に一回参加しており、日本空手協会の大会には、現在秋の関東学生リーグ戦に出場しています。

今後は部内の意識を高め、春期の関東学生リーグ戦や学連の大会にも出場していくことを考えていました。

そして空手の技術はもちろんのこと、社会に出で立派に通用する人間になれるよう礼節を学び、強い心を持てるよう心掛けたいと思っています。

OBの諸先輩方の協力もありここまでやつてこれた方に感謝し、部員一同東京電機大学II部空手道部を発展させていきますので指導員の先生方御指導、御鞭撻のほどよろしくお願い致します。

しかししながら、当町中学校では全生徒がなんらかの部活動に入部しなければならないような風潮があり、中学校入学と同時に脱会する会員が多く、学校教育と社会教育のバランスが崩れかけているのが現状であります。現在、今後の中学生の環したスポーツ活動の推進に向け町教育委員会、町体育協会、町スポーツ少年団との協議を進めていますので、近い将来必ずや中学校に空手部が創設できるものと確信しております。関係各位におかれましてはこれまで以上の指導、鞭撻を賜りますようお願いします。

（秋田県編集委員・支部長／西島羽順一郎）

日本空手協会



J. K. A.  
空手衣のヒロタ  
HIROTA  
MADE IN JAPAN  
COTTON 100%

好評 別注空手衣  
全日本・大学・高校・中学・各流派会派

組手用【薄】ピナック 形用【厚】# 163

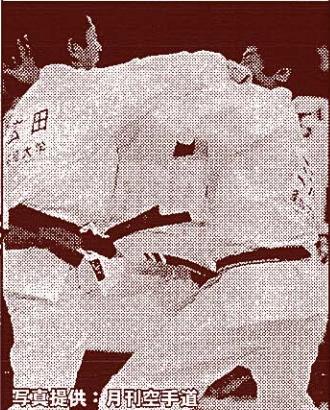
空手衣の HIROTA

■ 本社  
〒144-0052  
東京都大田区蒲田5丁目33-6  
NSビル1F  
TEL(03)3730-5366  
FAX(03)3730-5336

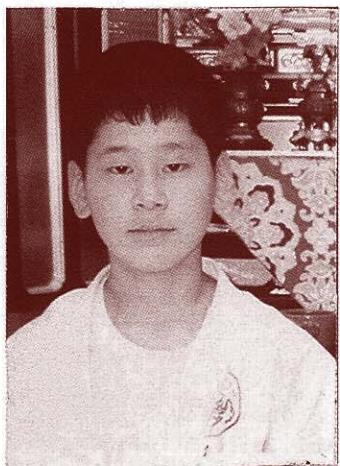
■ 福岡支店  
〒812-0018  
福岡市博多区住吉4丁目2-15  
住四ビル  
TEL(092)475-1810  
FAX(092)475-1817

■ 愛知支店  
〒445-0802  
愛知県西尾市米津町蓮台  
16-3  
TEL(0563)54-3600  
FAX(0563)54-3600

URL  
www.karategi-hirota.co.jp



写真提供：月刊空手道



全国大会に参加して

中学2年 西 誠哉  
(佐賀・小城支部)

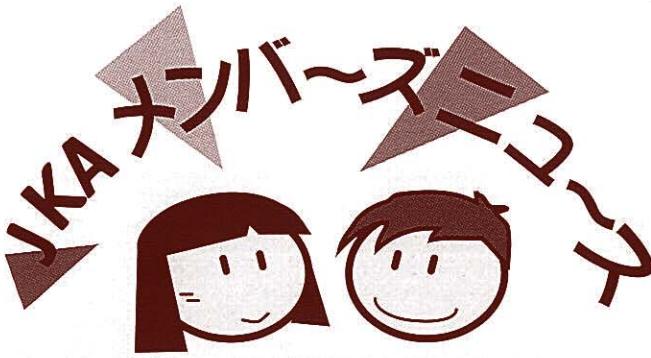
僕が空手を始めたのは、八年前の小学校一年生の時のことでした。初めて道場に行つて驚いたことは、練習がかなり厳しいとい

う事でした。  
小学三年生の時、全国大会の選考会に初めて挑戦しました。まだその時は大きな大会に出場した事がなかつたので、全国大会がどのようなものなのかも知りませんでした。  
何日かたつて練習が終わつた時父が、「この前の選考会の結果はもう出たのですか。」「先生にたずねると、  
「名前はあがつていましたよ。」と教えてもらい、僕も父も大喜びした事を覚えています。初めての全国大会は緊張して良い結果を残すことは出来ませんでした。

次の年からの全国大会の形のメンバーが変わりました。さすがに初めの一年目は結果が残せなかつたけど、二年目は四位といつた良い結果を残すことが出来ました。  
「来年は絶対優勝!」という目標を三人で立て練習に励んだ結果、六年生の時に初めて団体形で優勝することが出来ました。毎日毎日基本基本で「こんな事ばかりしていて上手くなれるのかな。」と思つたりもしましたが、試合に臨んでみて、基本の大切さを強く感じました。先生に感謝の気持ちでいっぱいでした。

そして今年の全国大会。メンバーが一人変わつて間もなかつたのでベスト8までいければ良いほうかなと少々弱気でした。本番でも、一回戦と二回戦は何とかギリギリで上がつてベスト8まできたので、もしかして最下位で終わるかもしれないという心配もありましたが、先輩に「最後だから思いつきりやつてこい。」と言われ、三人で決勝にのぞみ力を出しきり二位という結果を出すことができました。

個人形でも初めてのベスト8入り。決勝で



協会ジュニアたちは今日もがんばっている! 今回は、小学生・中学生全国大会に参加しての感想を寄せてもらつた。

小学三年生の時、全国大会の選考会に初めて挑戦しました。まだその時は大きな大会に出場した事がなかつたので、全国大会がどのようなものなのかも知りませんでした。  
何日かたつて練習が終わつた時父が、「この前の選考会の結果はもう出たのですか。」「先生にたずねると、  
「名前はあがつっていましたよ。」と教えてもらい、僕も父も大喜びした事を覚えています。初めての全国大会は緊張して良い結果を残すことは出来ませんでした。

次の年からの全国大会の形のメンバーが変わりました。さすがに初めの一年目は結果が残せなかつたけど、二年目は四位といつた良い結果を残すことが出来ました。  
「来年は絶対優勝!」という目標を三人で立て練習に励んだ結果、六年生の時に初めて団体形で優勝することが出来ました。毎日毎日基本基本で「こんな事ばかりしていて上手くなれるのかな。」と思つたりもしましたが、試合に臨んでみて、基本の大切さを強く感じました。先生に感謝の気持ちでいっぱいでした。

そして今年の全国大会。メンバーが一人変わつて間もなかつたのでベスト8までいければ良いほうかなと少々弱気でした。本番でも、一回戦と二回戦は何とかギリギリで上がつてベスト8まできたので、もしかして最下位で終わるかもしれないという心配もありましたが、先輩に「最後だから思いつきりやつてこい。」と言われ、三人で決勝にのぞみ力を出しきり二位という結果を出すことができました。

力を出しきり団体形と同じ一位という結果。来年に向けての大きな目標ができました。六年生の時優勝して、金メダルを毎日ながらめた時の感動を再び味わうために練習に励みたいと思います。  
試合で負けた時に「勝つことも大事だけど負けてくやしい思いを味わうことも大事なんだよ。」と言われたことを思い出します。くやしい思いをバネに練習に励め! 贠けた人の気持ちを理解してあげられる人になれ! ということだと思います。空手を通じて人間的にも大きくなるよう努力したい。そして先生のように一生空手を続けていきたいと思います。

JKKAメンバーズユース 原稿募集

このコーナーでは、会員のみなさんの原稿を募集します。

1 作文 空手の練習の中や試合に出て考えたこと、感じたことを作文にしてください。原稿用紙(400字づめ)2枚くらいにまとめてください。写真も一枚つけてください(写真は返せないので、大事な写真は入れないようになります。かならず焼き増ししてください)。

2 質問 練習のことや試合のこと、「どうしたらつよくなるのかな?」など、どんどん質問をおよせください。総本部の先生が答えてくれます。「この先生に聞きたい」という希望があれば、聞きたい先生の名前を書いておいてください。一般部の方もぜひどうぞ。  
●作文、質問とも、かならず原稿用紙を使ってください。  
●名前、住所、電話番号、学年、通つている支部・道場の名前をかならずはつさりと書いてください。

日本空手協会総本部指定

尚武オリジナル

「尚武」

袴式空手衣

 SHOBU  
KARATE WEAR & GOODS

山梨県山梨市上神内川402-1

有限会社 尚

武

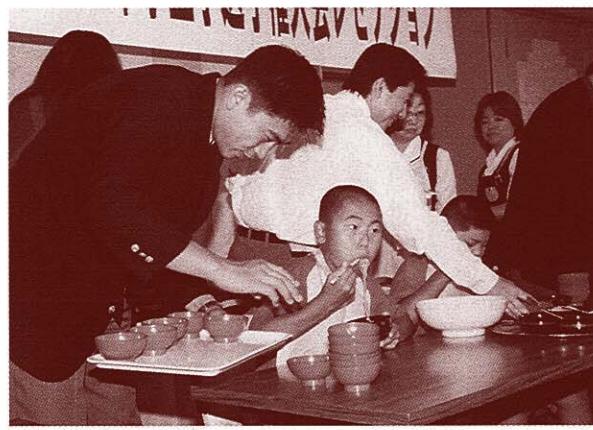
〒405-0018

電話 (0553) 23-5320

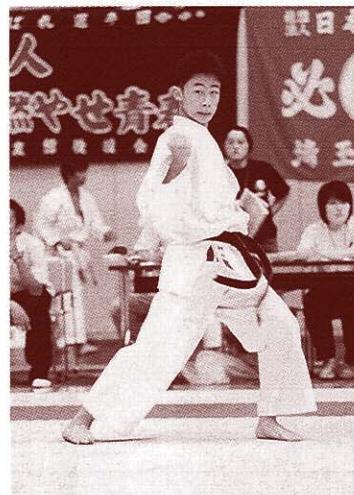
FAX(0553) 23-5340



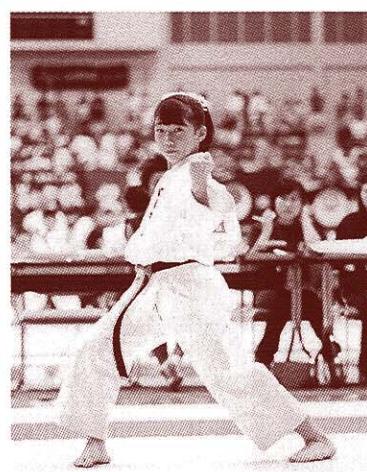
小学団体形で優勝の、名古屋中川支部（愛知）の慈恩。



試合前日のレセプションでは、わんこそば大会も。総本部の先生に給仕をしてもらう。



中学3年男子形優勝の、舛田翔平（福岡）の観空大。



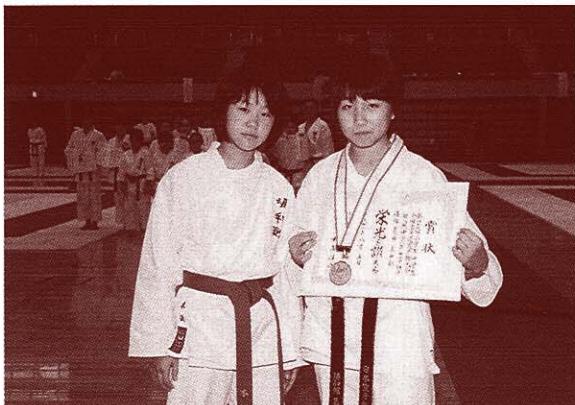
小学6年女子形では、小林実希（三重）が抜塞大で優勝。

■ 小学3年組手優勝・脇皇貴くん（三重・尾鷲支部）  
「まえげりのところがよかったです。気持ちでまけんこと、声でもまけんことに気をつけました。空手は7さいから始めて、毎日れんしゅうしてます。組手はたのしい。世界大会に行って、ゆうしおうをねらいたいです」

■ 中学1年組手優勝・葛西美由紀さん（青森・青森西支部）  
「いつも通り、緊張しないでできました。予選から決勝まで相手に1本もとられず、ずっと2-0で勝てたのがよかったです。練習では基本をた



脇くんと道場のみんなで記念撮影。

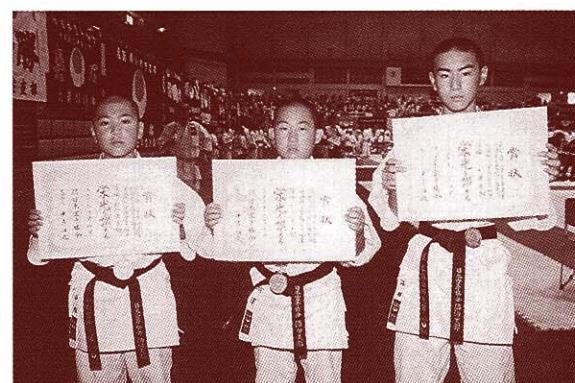


葛西さん（右）は組手優勝、形4位と大奮闘。

■ 小学高学年団体組手優勝・山形県本部のみんな  
小松秀平くん（小学5年・酒田支部）「苦労しながらやりました。世界大会で優勝したいです」

て練習したかいがありました。とてもうれしいです」  
本間海輝くん（小学6年・温海支部）「みんなががんばってくれました。自由一本はあんまり練習してなかつたので、不安もありました」

成澤正和くん（小学5年・酒田支部）「優勝できてうれしい。自由組手の練習はたくさんしました」



山形県本部の小松くん、本間くん、成澤くんは小学高学年団体組手で優勝！

## 地元・岩手もがんばった!

今回の小中大会の主管は岩手県。その奮闘の模様をお伝えしよう。

青い空、白い雲、真っ赤な太陽。みちのく盛岡市アイスアリーナで8月4日、5日の2日間、約3000名の選手が出場した上記全国大会が開かれ大成功であった。この成功は空手関係者、とくに、協会総本部はじめ審判の先生方のご協力によるものと思つております。ほんとうにありがとうございました。

昨年のある日、稽古の終わった後、わが吉田師範が二コ二コ顔でみんなの前に立つた。この二コ二コ顔がくせものなのだ。過去の経験からこれには少なくとも一つの意味がある。ひとつは、なにか特別に良いことがあったとき。もしかを頼むとき。「来年夏、小中学生の全国大会をするぞ。みんな頼むぞ」、「うそ?」(数年前に同全国大会を盛岡でやつていたのだ)吉田師範にはつの顔がある。ひとつは、空手家。もうひとつは、実業家。師範は常に故郷盛岡の活性化を考えている。そこで全国大会ということもになったのだ。盛岡市並びに盛岡市教育委員会もよろこんで共催を引き受けてくれた。年が明けて1月の

厳寒期、例年どおり

寒稽古が終わると、例年はゆっくりとひとやすみ、ひとやすみ。しかし、今年は違うのだ。ほとんどの毎日のように稽古、稽古。師範を中心とした指導体制をとる。父母会はプログラム・広告等の準備。

その稽古のおかげで今までにない好成績をもたらした。小学3年生女子組手優勝(本郷毬奈)、中学1年生男子組手ベスト8(千葉光之輔)、小学4年生男子組手ベスト8(千葉光之奈)、小学4年生男子組手ベスト8(砂子沢歩美)といふことである。

以下優秀選手の感想の一部を紹介します。

本郷毬奈「はじめて全国大会に出場しました。試合の前はとても緊張してしまい調子が悪くなり力がぬけてしましました。形は3回戦で負けてしましましたが、組手は優勝でできたのでとてもうれしかったです。夢のようです。これからもいつしょりげんめい練習してもっと強くなりたいです」

千葉光之輔「形は1回戦で負けてしまいましたが、組手はベスト8になれとてもうれしいです。これからも基本をしつかり練習し、自由組手も強くなりたいです」

砂子沢歩美「昨年、一昨年と予選で落ちていつになつたのだ。盛岡市並びに盛岡市教育委員会もよろこんで共催を引き受けてくれた。年が明けて1月の

## 第44回(社)日本空手協会小学・中学生全国選手権大会結果

### ★団体・組手

小学低学年 ①名古屋中川支部(愛知) ②北本支部(埼玉) ③東桂町支部(山梨)

小学高学年 ①三重県本部(三重) ②四日市南支部(三重) ③蛇田支部(宮城)

中学生 ①淡川空友館(群馬) ②小城支部(佐賀) ③東桂町支部(山梨)

★個人・組手

小学3年男子 ①脇皇貴(三重) ②篠原敬志(佐賀) ③渡辺和貴(山梨) 平川公基(青森)

小学3年女子 ①本郷毬奈(岩手) ②金戸夕子(福岡) ③松本康弘(埼玉)

小学4年男子 ①河野弘明(山梨) ②小川稟一(秋田) ③吉田稟(茨城) 永井健太(静岡)

小学4年女子 ①木村祥子(宮城) ②青木亜衣(岐阜) ③勝岡未来(兵庫) 二村智代(愛知)

小学5年男子 ①西辰樹(三重) ②阿部祐介(宮城) ③鈴木了平(静岡) 相馬昂翔(青森)

小学3年男子 ①甲斐千尋(大分) ②小島瑞穂(宮城) ③吉富啓太(福岡)

小学3年女子 ①橋口拳吾(福岡) ②館石潤(千葉) ③黒野容子(三重)

小学4年男子 ①奥村貢(愛知) ②斎藤優樹(埼玉) ③浅倉彰(愛知)

小学4年女子 ①勝岡未来(兵庫) ②高橋真澄(群馬) ③青木亜衣(岐阜)

小学5年男子 ①高山翔太(三重) ②石井詳馬(山梨) ③宗岡大貴(福岡)

小学5年女子 ①松本知佳(神奈川) ②三木裕子(山梨) ③秋山未来(埼玉)

小学6年男子 ①古屋元成(山梨) ②安藤誠(京都) ③黒野正峰(三重)

小学6年女子 ①小林実希(三重) ②石田三重子(山形) ③高橋しほ(宮城)

中学1年男子 ①有馬慎郎(東京) ②吉田将大(福岡) ③山本龍太郎(大阪)

中学1年女子 ①堀裕奈(岐阜) ②砂子沢歩美(岩手) ③草野明日香(東京)

中学2年男子 ①野中孝輔(山梨) ②西誠哉(佐賀) ③山内智章(宮城)

中学2年女子 ①榎原志乃(宮城) ②亀川千馨(京都) ③椎名舞(千葉)

中学3年男子 ①舛田翔平(福岡) ②上田大介(福岡) ③松本康弘(埼玉)

中学3年女子 ①ウォーターハウスアヤ(兵庫) ②ウォーターハウスアヤ(兵庫) ③後藤愛沙(大分)

中学2年女子 ①榎原志乃(宮城) ②亀川千馨(京都) ③椎名舞(千葉)

中学3年男子 ①舛田翔平(福岡) ②上田大介(福岡) ③松本康弘(埼玉)

中学3年女子 ①榎原志乃(宮城) ②亀川千馨(京都) ③椎名舞(千葉)

中学2年男子 ①榎原志乃(宮城) ②亀川千馨(京都) ③椎名舞(千葉)

中学3年男子 ①舛田翔平(福岡) ②上田大介(福岡) ③松本康弘(埼玉)

中学3年女子 ①榎原志乃(宮城) ②亀川千馨(京都) ③椎名舞(千葉)

中学2年男子 ①子坂英史(石川) ②伴仲将基(大阪) ③鈴木克永(茨城) 鈴木健(静岡)

中学2年女子 ①椎名舞(千葉) ②小野さやか(佐賀) ③内藤五月(茨城) 工藤真帆(秋田)

中学3年男子 ①葛西美由紀(青森) ②北原知亜記(大阪) ③菊池晴香(青森) 佐々木理沙(宮城)

中学2年男子 ①子坂英史(石川) ②伴仲将基(大阪) ③鈴木克永(茨城) 鈴木健(静岡)

中学2年女子 ①椎名舞(千葉) ②小野さやか(佐賀) ③内藤五月(茨城) 工藤真帆(秋田)

中学3年男子 ①葛西美由紀(青森) ②北原知亜記(大阪) ③大津敏正(静岡) 梁川誠(宮城)

中学3年女子 ①ウォーターハウスアヤ(兵庫) ②嵯峨根幸(京都) ③小野澤鶴穂(埼玉) ウォーターハウスアヤ(兵庫) ③後藤愛沙(大分)

中学2年女子 ①榎原志乃(宮城) ②亀川千馨(京都) ③椎名舞(千葉)

中学3年男子 ①舛田翔平(福岡) ②上田大介(福岡) ③松本康弘(埼玉)

中学3年女子 ①榎原志乃(宮城) ②亀川千馨(京都) ③椎名舞(千葉)

中学2年男子 ①榎原志乃(宮城) ②亀川千馨(京都) ③椎名舞(千葉)

中学3年男子 ①舛田翔平(福岡) ②上田大介(福岡) ③松本康弘(埼玉)

中学3年女子 ①榎原志乃(宮城) ②亀川千馨(京都) ③椎名舞(千葉)

中学2年男子 ①榎原志乃(宮城) ②亀川千馨(京都) ③椎名舞(千葉)

中学3年男子 ①舛田翔平(福岡) ②上田大介(福岡) ③松本康弘(埼玉)

中学3年女子 ①榎原志乃(宮城) ②亀川千馨(京都) ③椎名舞(千葉)

中学2年男子 ①子坂英史(石川) ②伴仲将基(大阪) ③鈴木克永(茨城) 鈴木健(静岡)

中学2年女子 ①椎名舞(千葉) ②小野さやか(佐賀) ③内藤五月(茨城) 工藤真帆(秋田)

中学3年男子 ①葛西美由紀(青森) ②北原知亜記(大阪) ③大津敏正(静岡) 梁川誠(宮城)

中学3年女子 ①ウォーターハウスアヤ(兵庫) ②嵯峨根幸(京都) ③小野澤鶴穂(埼玉) ウォーターハウスアヤ(兵庫) ③後藤愛沙(大分)

中学2年男子 ①子坂英史(石川) ②伴仲将基(大阪) ③鈴木克永(茨城) 鈴木健(静岡)

中学2年女子 ①椎名舞(千葉) ②小野さやか(佐賀) ③内藤五月(茨城) 工藤真帆(秋田)

中学3年男子 ①葛西美由紀(青森) ②北原知亜記(大阪) ③大津敏正(静岡) 梁川誠(宮城)

中学3年女子 ①ウォーターハウスアヤ(兵庫) ②嵯峨根幸(京都) ③小野澤鶴穂(埼玉) ウォーターハウスアヤ(兵庫) ③後藤愛沙(大分)

中学2年男子 ①子坂英史(石川) ②伴仲将基(大阪) ③鈴木克永(茨城) 鈴木健(静岡)

中学2年女子 ①椎名舞(千葉) ②小野さやか(佐賀) ③内藤五月(茨城) 工藤真帆(秋田)

中学3年男子 ①葛西美由紀(青森) ②北原知亜記(大阪) ③大津敏正(静岡) 梁川誠(宮城)

中学3年女子 ①ウォーターハウスアヤ(兵庫) ②嵯峨根幸(京都) ③小野澤鶴穂(埼玉) ウォーターハウスアヤ(兵庫) ③後藤愛沙(大分)

中学2年男子 ①子坂英史(石川) ②伴仲将基(大阪) ③鈴木克永(茨城) 鈴木健(静岡)

中学2年女子 ①椎名舞(千葉) ②小野さやか(佐賀) ③内藤五月(茨城) 工藤真帆(秋田)

中学3年男子 ①葛西美由紀(青森) ②北原知亜記(大阪) ③大津敏正(静岡) 梁川誠(宮城)

中学3年女子 ①ウォーターハウスアヤ(兵庫) ②嵯峨根幸(京都) ③小野澤鶴穂(埼玉) ウォーターハウスアヤ(兵庫) ③後藤愛沙(大分)

中学2年男子 ①子坂英史(石川) ②伴仲将基(大阪) ③鈴木克永(茨城) 鈴木健(静岡)

中学2年女子 ①椎名舞(千葉) ②小野さやか(佐賀) ③内藤五月(茨城) 工藤真帆(秋田)

中学3年男子 ①葛西美由紀(青森) ②北原知亜記(大阪) ③大津敏正(静岡) 梁川誠(宮城)

中学3年女子 ①ウォーターハウスアヤ(兵庫) ②嵯峨根幸(京都) ③小野澤鶴穂(埼玉) ウォーターハウスアヤ(兵庫) ③後藤愛沙(大分)

中学2年男子 ①子坂英史(石川) ②伴仲将基(大阪) ③鈴木克永(茨城) 鈴木健(静岡)

中学2年女子 ①椎名舞(千葉) ②小野さやか(佐賀) ③内藤五月(茨城) 工藤真帆(秋田)

中学3年男子 ①葛西美由紀(青森) ②北原知亜記(大阪) ③大津敏正(静岡) 梁川誠(宮城)

中学3年女子 ①ウォーターハウスアヤ(兵庫) ②嵯峨根幸(京都) ③小野澤鶴穂(埼玉) ウォーターハウスアヤ(兵庫) ③後藤愛沙(大分)

中学2年男子 ①子坂英史(石川) ②伴仲将基(大阪) ③鈴木克永(茨城) 鈴木健(静岡)

中学2年女子 ①椎名舞(千葉) ②小野さやか(佐賀) ③内藤五月(茨城) 工藤真帆(秋田)

中学3年男子 ①葛西美由紀(青森) ②北原知亜記(大阪) ③大津敏正(静岡) 梁川誠(宮城)

中学3年女子 ①ウォーターハウスアヤ(兵庫) ②嵯峨根幸(京都) ③小野澤鶴穂(埼玉) ウォーターハウスアヤ(兵庫) ③後藤愛沙(大分)



# JKA

## NEWS SCRAMBLE

全国の協会の情報が満載！

●第30回を迎えた東北地区空手道選手権大会  
去る8月7日、579名（青森県90名、秋田県67名、岩手県32名、山形県37名、福島県49名、宮城県304名）の参加選手が宮城県スポーツセンターに集い、第30回東北地区空手道選手権大会が盛大に繰り広げられました。

東北地区空手道選手権大会は、昭和46年（1971年）に第1回が開催されて以来、各県の持ち廻りで主導し開催され30年が経過したわけあります。

東北地区は今日に至るまで決して平坦な道程ではなくつたが、総本部の先生方ははじめ、東北各県の本部長が支部長・会員と併に日本空手協会の空手を信じ、その空手の発展に日々努力した結果が30年という長い間、東北地区空手道選手権大会を存続させたものであり、改めて東北地区各県の団結を示すものであると自負しております。

東北地区空手道選手権大会を見ても、各県のレベルは均一化しつつあり、また技術は向上しているようですが、それは全国大会における東北各

県選手の活躍を見ても明らかであると思います。  
第30回東北地区空手道選手権大会は通過点であり、東北各県は本部長を中心に支部長・会員が力を合わせ、東北各県の結びつきを更に強固なものにし次へ踏み出していくつもりでおります。（東北地区事務局）

★個人戦女子・形

- 小学5年 ①佐々木由衣（宮城） ②大江史乃（宮城）  
③葛西由里加（青森）
- 小学6年 ①石田三重子（山形） ②高橋しほ（宮城）  
③佐々木莉菜（宮城）
- 中学1年 ①砂子沢歩美（岩手） ②長谷川奈々（山形）  
③佐々木理沙（宮城）
- 中学2年 ①榎原志乃（宮城） ②堀千歩（宮城）  
③稻葉美帆（宮城）
- 中学3年 ①斎藤礼子（山形） ②中嶋由佳（宮城）  
③望月直子（宮城）
- 中学4年 ①安在純子（山形） ②山内未記（宮城）  
③上田美央（宮城）
- 一般・大学 ①佐藤加奈恵（宮城） ②打矢純子（秋田）  
③月野千夏（宮城）
- 高校生 ①安在純子（山形） ②山内未記（宮城）  
③工藤真帆（秋田）
- 中学3年 ①斎藤礼子（山形） ②清水翔子（青森）  
③稻葉美帆（宮城）
- 中学4年 ①安在純子（山形） ②堀千歩（宮城）  
③月野千夏（宮城）
- 一般・大学 ①高谷直子（青森） ②計良佳美（宮城）  
③鳥谷部沙矢香（青森）、結城真知子（宮城）
- 高校生 ①安在純子（山形） ②山内未記（宮城）  
③上田美央（宮城）
- 中学5年 ①里村龍（青森） ②津田健陽（宮城）  
③藤村光生（宮城）
- 小学4年 ①小川稜一（秋田） ②高橋勇樹（宮城）  
③渡辺真太郎（宮城）
- 小学5年 ①大井崇司（宮城） ②鈴木康晋（宮城）  
③斎藤良太（青森）
- 小学6年 ①梅木崇史（山形） ②阿部翔太（宮城）  
③中村洸（青森）
- 中学1年 ①安島玲士（宮城） ②渡邊大輔（山形）  
③上村啓太（宮城）
- 中学2年 ①丹野雄次郎（宮城） ②伊藤辰朗（宮城）  
③山内智章（宮城）
- 中学3年 ①橋本裕介（宮城） ②大江伸大（宮城）  
③津田大（宮城）
- 高校生 ①土肥拓也（山形） ②新山自美偉（宮城）  
③磯部巧介（青森）
- 一般・大学 ①須藤雄人（青森） ②佐藤拓也（宮城）  
③山崎正人（山形）

●第44回東海地区選手権大会開催される

去る6月24日、三重県四日市市中央緑地体育館で開催されました。「第44回東海地区空手道選手権大会」は、東海地区各県代表選手約700名で各種目の頂点を競い合い、大きなトラブルもなく、今大会を盛会に終えることができました。（三重県担当事務局）

県選手の活躍を見ても明らかであると思います。  
第30回東北地区空手道選手権大会は通過点であり、東北各県は本部長を中心に関支長・会員が力を合わせ、東北各県の結びつきを更に強固なものにし次へ踏み出していくつもりでおります。（東北地区事務局）

★個人戦女子・組手

- 小学3年 ①本郷越奈（岩手） ②金戸夕子（宮城）  
③吉川沙希（宮城）、工藤寿乃（宮城）
- 小学4年 ①嶋屋汐香（山形） ②菅野遼（山形）  
③杉山かおり（宮城）、金澤樹（福島）
- 小学5年 ①佐々木由衣（宮城） ②大江史乃（宮城）  
③佐藤有美（宮城）、葛西由里加（青森）
- 小学6年 ①野口裕衣（宮城） ②大森佳奈（宮城）  
③高橋しほ（宮城）、佐藤冴香（宮城）
- 中学1年 ①葛西美由紀（青森） ②西條愛美（宮城）  
③高山莉菜（三重）
- 小学低学年・組手 ①松本拳（静岡） ②藤原将恭（愛知）  
③増田真子（静岡）、勝間田旭（静岡）
- 小学低学年・形 ①松本拳（静岡） ②松本丈二（愛知）  
③奥村巧（愛知）
- 小学3年男子・組手 ①玉谷優治（愛知） ②山口啓太（愛知）
- 小学3年男子・形 ①松本拳（静岡） ②松本丈二（愛知）  
③武水静香（静岡）
- 中学2年男子・組手 ①奥村巧（愛知） ②小幡勇一（愛知）  
③内山修作（三重）、西貴大（三重）
- 中学2年男子・形 ①鈴木豪（静岡） ②伊藤翔太（三重）  
③平良健（三重）、伊藤拓人（静岡）
- 中学1年女子・形 ①渡辺将貴（静岡） ②八島信彦（静岡）  
③中村優太（三重）
- 中学1年男子・組手 ①西祐太（三重） ②中村優太（三重）  
③平良健（三重）、伊藤拓人（静岡）
- 中学1年女子・組手 ①長田静佳（静岡） ②梶本静美（静岡）  
③中村優太（三重）
- 中学1年女子・形 ①渡辺将貴（静岡） ②八島信彦（静岡）  
③武水静香（静岡）
- 中学2年女子・組手 ①奥村巧（愛知） ②小幡勇一（愛知）  
③内山修作（三重）、西貴大（三重）
- 中学2年女子・形 ①鈴木豪（静岡） ②伊藤翔太（三重）  
③奥村巧（愛知）
- 中学3年女子・組手 ①芦沢朋佳（静岡） ②山本麻未（静岡）  
③山中詩織（静岡）、長谷川恭観（静岡）

中学2年女子・形 ①栗木美穂 (岐阜) ②芹沢朋佳 (静岡)  
 (静岡) ③佐藤実希 (静岡)  
 中学3年男子・組手 ①辻村草太 (静岡) ②上村拓  
 矢 (岐阜) ③浅野俊太 (岐阜)、今峰新平 (岐阜)  
 中学3年男子・形 ①辻村草太 (静岡) ②今峰新平  
 (岐阜) ③吉村祐也 (三重)  
 中学3年女子・組手 ①伊藤朱里 (静岡) ②阿部早  
 織 (静岡) ③堀谷美奈 (岐阜)、岩野友希乃 (静岡)  
 中学3年女子・形 ①伊藤朱里 (静岡) ②大川杏梨  
 (三重) ③久野史織 (静岡)  
 高校生男子・組手 ①小野田芳光 (愛知) ②一村雄  
 治 (岐阜) ③桑原健 (岐阜)、森国雄太 (三重)  
 高校生男子・形 ①飯田貴大 (静岡) ②増田勇人 (静  
 岡) ③小島光義 (岐阜)  
 高校生女子・組手 ①中本咲 (三重) ②刈谷尚江 (岐  
 阜) ③小山愛香 (愛知)、石井千景 (静岡)  
 一般男子・組手 ①内山富夫 (三重) ②川口貴博 (三  
 重) ③小田晃彦 (三重)、掃詰順司 (三重)  
 一般男子・形 ①今壯志 (岐阜) ②掃詰順司 (三重)  
 ③内山富夫 (三重)  
 一般女子・組手 ①伊藤愛華 (静岡) ②杉田陽子 (愛  
 知) ③石田早絵 (静岡)、京極史華 (愛知)  
 一般女子・形 ①里村ひる美 (愛知) ②田村亮子 (岐  
 阜) ③石川智恵 (愛知)

### ●昇段審査合格者 (3段以上)

3段 山田真理子 (福岡) 白石太 (福岡) 柴田貴志 (福岡)  
 藤野由希江 (福岡) 高部和伸 (山梨) 原憲 (愛知) 佐野誠  
 (神奈川) 柿野義弘 (東京) 関口三夫 (茨城) 山田康次  
 (埼玉) 栗原晃 (茨城) 稲原祥訓 (茨城) 梅喜慎治 (福井)  
 山田晃靖 (福井) 渋谷雅宏 (福井) 中谷篤 (福井) 飯田元  
 紀 (東京) 飯田善紀 (東京) 山口輝吉 (福岡) 水上秀彦 (福  
 岡) 福田淨 (福岡) 花田甲 (福岡) 喜久田健一 (福岡) 山  
 田卓 (福岡) 田中亜矢子 (福岡) 江口慎 (北海道) 金子順  
 子 (北海道) 今由貴 (北海道) 中畑桂 (青森) 谷山文陽 (東  
 京) 小林正樹 (長野) 水田敦 (愛媛) 成田道徳 (青森) 高  
 野崎千里 (千葉) 小林伊佐男 (秋田) 宮坂彰 (秋田) 野口  
 橋克明 (栃木) 伊藤立信 (茨城) 倉持美彦 (茨城) 村田忠  
 子 (茨城) 塚田さよ子 (茨城) 小沢智智 (茨城) 黒瀬高萬  
 (福岡) 中山滋海 (福岡) 武中秀志 (福井) 小島紀夫  
 (福岡) 南光隆 (福井) 竹中和宏 (福井) 太田原健 (東京)  
 (茨城) 野口達矣 (茨城) 若梅陽子 (千葉) 森秀幸 (千葉)  
 敦史 (茨城) 小沢敬子 (茨城) 小沢智智 (茨城) 片岡し  
 の (茨城) 岡野とし子 (茨城) 塚田芳明 (茨城) 小島紀夫  
 (茨城) 野口達矣 (茨城) 若梅陽子 (千葉) 森秀幸 (千葉)  
 (福岡) 白井正行 (北海道) 西村恵子 (北海道) 西脇  
 博 (神奈川) 中政行 (北海道) 丸山正男 (北海道) 幸田治  
 (北海道) 山辺鶴 (北海道) 吉田治 (北海道) 加藤美  
 博 (北海道) 山辺鶴 (北海道) 幸田治 (北海道) 加藤美

枝子 (茨城) 沖津明美 (茨城) 溝口逸郎 (神奈川) 我妻由  
 治 (神奈川) 星微美 (神奈川) 江澤浩之 (神奈川) 石山晴  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 大山政男 (兵庫) 立岡造一 (茨城) 野澤健郎 (茨城) 飯  
 田茂 (茨城) 岩田典子 (茨城) 高瀬タカ子 (茨城) 神田京子  
 (茨城) 根岸隆之 (茨城) 寺田純子 (茨城) 泉藤男 (茨城)  
 中山勝明 (茨城) 中村道夫 (茨城) 土屋當康 (茨城) 宮  
 澤節雄 (茨城) 中野佳典 (茨城) 金子芳 (山形) 藤島幹夫  
 (青森) 藤井康広 (青森) 塩田卓央 (静岡) 只野哲也 (北  
 海道) 池田信也 (東京) 岡島卓也 (東京) 橋口辰秋 (東京)  
 山田守治 (東京) 馬場甚史郎 (東京) 高橋一郎 (北海道) 中  
 田政行 (北海道) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 土井  
 優 (茨城) 山崎啓司 (茨城) 箕輪栄治 (茨城) 山崎由里 (茨  
 城) 佐藤富雄 (青森) 松橋茂 (青森) 西山暁 (青森) 石  
 川和雄 (青森) 佐々木健利 (宮城) 佐藤加奈惠 (宮城) 佐  
 藤拓也 (宮城) 佐藤貴弘 (宮城) 佐藤達 (宮城) 三沢奈緒  
 美 (宮城) 大森史子 (宮城) 大森康司 (宮城) 大山健司 (宮  
 城) 川越裕治 (鹿児島) 藤田卓彥 (福岡) 坂口研 (福岡)  
 山下慎司 (福岡) 作本佳隆 (福岡) 折下巧 (三多摩) 岩本  
 秀太 (三多摩) 本田哲男 (大分) 德永俊 (大分) 川面健一  
 (大分) 戸康子 (東京) 岩崎和也 (長崎) 金井正成 (埼玉) 木  
 功朗 (埼玉) 奈良井功 (長野) 住吉康則 (長野) 清沢正典  
 (長野) 玉木秀明 (長野) 伊藤正利 (長野) 加藤清春 (長野)  
 雨宮秀樹 (長野) 秋廣哲次 (長野) 小野田光廣 (愛知)  
 大野實 (愛知) 藤原俊哉 (愛知) 中山満則 (東京) 木谷裕  
 司 (東京) 鶴岡昭夫 (東京) 飯島誠 (茨城) 鈴木久雄 (茨  
 城) 小島孝 (茨城) 田巻三基 (茨城) 河村哲也 (福岡) 坂  
 道 (福岡) 吉岡三雄 (東京) 大田原健 (東京) 緒原寛明 (東  
 京) 伊藤妙子 (福井) 小堀雅夫 (福井) 武中秀志 (福井)  
 田畑勇 (福井) 南光隆 (福井) 竹中和宏 (福井) 倉持賢治  
 (福井) 吉岡三雄 (東京) 大田原健 (東京) 緒原寛明 (東  
 京) 伊藤妙子 (福井) 小堀雅夫 (福井) 武中秀志 (福井)  
 藤清 (青森) 田野利昌 (兵庫) 稲益和貴 (兵庫) 生田英明  
 (兵庫) HOUSSAN HIDRESSE (アーネ) ARNE  
 KARSBERG (アーネ) PREBEN NIERNSEN (アーネ)  
 HENRIK PIND ØESTEN (アーネ)

(兵庫) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 永井邦由 (兵庫)  
 白井候貴 (兵庫) 佐藤俊樹 (兵庫) 三浦俊司 (長野) 松  
 島寿美 (茨城) 倉田勝昭 (茨城) 岡田吉彦 (茨城) 中里洋  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 保木新 (大分) 德永俊 (大分) 清水春敏 (神奈川) 大  
 久保周一 (北海道) 早川弘三 (北海道) 小林英 (北海道)  
 深澤初夫 (北海道) 加藤清 (青森)

(兵庫) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 永井邦由 (兵庫)  
 白井候貴 (兵庫) 佐藤俊樹 (兵庫) 三浦俊司 (長野) 松  
 島寿美 (茨城) 倉田勝昭 (茨城) 岡田吉彦 (茨城) 中里洋  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 保木新 (大分) 德永俊 (大分) 清水春敏 (神奈川) 大  
 久保周一 (北海道) 早川弘三 (北海道) 小林英 (北海道)  
 深澤初夫 (北海道) 加藤清 (青森)

(兵庫)

定期昇級審査会 (総本部)  
 関東学生会定期リーグ戦  
 定期昇級昇段審査会 (総本部)  
 総本部稽古納め・忘年会

10月28日  
 11月25日  
 12月2日  
 12月22日

12月23日～1月7日 総本部冬期休暇  
 (総本部)

(兵庫) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 永井邦由 (兵庫)  
 白井候貴 (兵庫) 佐藤俊樹 (兵庫) 三浦俊司 (長野) 松  
 島寿美 (茨城) 倉田勝昭 (茨城) 岡田吉彦 (茨城) 中里洋  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 保木新 (大分) 德永俊 (大分) 清水春敏 (神奈川) 大  
 久保周一 (北海道) 早川弘三 (北海道) 小林英 (北海道)  
 深澤初夫 (北海道) 加藤清 (青森)

10月28日  
 11月25日  
 12月2日  
 12月22日

12月23日～1月7日 総本部冬期休暇  
 (総本部)

(兵庫)

(兵庫) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 永井邦由 (兵庫)  
 白井候貴 (兵庫) 佐藤俊樹 (兵庫) 三浦俊司 (長野) 松  
 島寿美 (茨城) 倉田勝昭 (茨城) 岡田吉彦 (茨城) 中里洋  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 保木新 (大分) 德永俊 (大分) 清水春敏 (神奈川) 大  
 久保周一 (北海道) 早川弘三 (北海道) 小林英 (北海道)  
 深澤初夫 (北海道) 加藤清 (青森)

10月28日  
 11月25日  
 12月2日  
 12月22日

12月23日～1月7日 総本部冬期休暇  
 (総本部)

(兵庫)

(兵庫) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 永井邦由 (兵庫)  
 白井候貴 (兵庫) 佐藤俊樹 (兵庫) 三浦俊司 (長野) 松  
 島寿美 (茨城) 倉田勝昭 (茨城) 岡田吉彦 (茨城) 中里洋  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 保木新 (大分) 德永俊 (大分) 清水春敏 (神奈川) 大  
 久保周一 (北海道) 早川弘三 (北海道) 小林英 (北海道)  
 深澤初夫 (北海道) 加藤清 (青森)

10月28日  
 11月25日  
 12月2日  
 12月22日

12月23日～1月7日 総本部冬期休暇  
 (総本部)

(兵庫)

(兵庫) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 永井邦由 (兵庫)  
 白井候貴 (兵庫) 佐藤俊樹 (兵庫) 三浦俊司 (長野) 松  
 島寿美 (茨城) 倉田勝昭 (茨城) 岡田吉彦 (茨城) 中里洋  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 保木新 (大分) 德永俊 (大分) 清水春敏 (神奈川) 大  
 久保周一 (北海道) 早川弘三 (北海道) 小林英 (北海道)  
 深澤初夫 (北海道) 加藤清 (青森)

10月28日  
 11月25日  
 12月2日  
 12月22日

12月23日～1月7日 総本部冬期休暇  
 (総本部)

(兵庫)

(兵庫) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 永井邦由 (兵庫)  
 白井候貴 (兵庫) 佐藤俊樹 (兵庫) 三浦俊司 (長野) 松  
 島寿美 (茨城) 倉田勝昭 (茨城) 岡田吉彦 (茨城) 中里洋  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 保木新 (大分) 德永俊 (大分) 清水春敏 (神奈川) 大  
 久保周一 (北海道) 早川弘三 (北海道) 小林英 (北海道)  
 深澤初夫 (北海道) 加藤清 (青森)

10月28日  
 11月25日  
 12月2日  
 12月22日

12月23日～1月7日 総本部冬期休暇  
 (総本部)

(兵庫)

(兵庫) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 永井邦由 (兵庫)  
 白井候貴 (兵庫) 佐藤俊樹 (兵庫) 三浦俊司 (長野) 松  
 島寿美 (茨城) 倉田勝昭 (茨城) 岡田吉彦 (茨城) 中里洋  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 保木新 (大分) 德永俊 (大分) 清水春敏 (神奈川) 大  
 久保周一 (北海道) 早川弘三 (北海道) 小林英 (北海道)  
 深澤初夫 (北海道) 加藤清 (青森)

10月28日  
 11月25日  
 12月2日  
 12月22日

12月23日～1月7日 総本部冬期休暇  
 (総本部)

(兵庫)

(兵庫) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 永井邦由 (兵庫)  
 白井候貴 (兵庫) 佐藤俊樹 (兵庫) 三浦俊司 (長野) 松  
 島寿美 (茨城) 倉田勝昭 (茨城) 岡田吉彦 (茨城) 中里洋  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 保木新 (大分) 德永俊 (大分) 清水春敏 (神奈川) 大  
 久保周一 (北海道) 早川弘三 (北海道) 小林英 (北海道)  
 深澤初夫 (北海道) 加藤清 (青森)

10月28日  
 11月25日  
 12月2日  
 12月22日

12月23日～1月7日 総本部冬期休暇  
 (総本部)

(兵庫)

(兵庫) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 永井邦由 (兵庫)  
 白井候貴 (兵庫) 佐藤俊樹 (兵庫) 三浦俊司 (長野) 松  
 島寿美 (茨城) 倉田勝昭 (茨城) 岡田吉彦 (茨城) 中里洋  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 保木新 (大分) 德永俊 (大分) 清水春敏 (神奈川) 大  
 久保周一 (北海道) 早川弘三 (北海道) 小林英 (北海道)  
 深澤初夫 (北海道) 加藤清 (青森)

10月28日  
 11月25日  
 12月2日  
 12月22日

12月23日～1月7日 総本部冬期休暇  
 (総本部)

(兵庫)

(兵庫) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 永井邦由 (兵庫)  
 白井候貴 (兵庫) 佐藤俊樹 (兵庫) 三浦俊司 (長野) 松  
 島寿美 (茨城) 倉田勝昭 (茨城) 岡田吉彦 (茨城) 中里洋  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 保木新 (大分) 德永俊 (大分) 清水春敏 (神奈川) 大  
 久保周一 (北海道) 早川弘三 (北海道) 小林英 (北海道)  
 深澤初夫 (北海道) 加藤清 (青森)

10月28日  
 11月25日  
 12月2日  
 12月22日

12月23日～1月7日 総本部冬期休暇  
 (総本部)

(兵庫)

(兵庫) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 永井邦由 (兵庫)  
 白井候貴 (兵庫) 佐藤俊樹 (兵庫) 三浦俊司 (長野) 松  
 島寿美 (茨城) 倉田勝昭 (茨城) 岡田吉彦 (茨城) 中里洋  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 保木新 (大分) 德永俊 (大分) 清水春敏 (神奈川) 大  
 久保周一 (北海道) 早川弘三 (北海道) 小林英 (北海道)  
 深澤初夫 (北海道) 加藤清 (青森)

10月28日  
 11月25日  
 12月2日  
 12月22日

12月23日～1月7日 総本部冬期休暇  
 (総本部)

(兵庫)

(兵庫) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 永井邦由 (兵庫)  
 白井候貴 (兵庫) 佐藤俊樹 (兵庫) 三浦俊司 (長野) 松  
 島寿美 (茨城) 倉田勝昭 (茨城) 岡田吉彦 (茨城) 中里洋  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 保木新 (大分) 德永俊 (大分) 清水春敏 (神奈川) 大  
 久保周一 (北海道) 早川弘三 (北海道) 小林英 (北海道)  
 深澤初夫 (北海道) 加藤清 (青森)

10月28日  
 11月25日  
 12月2日  
 12月22日

12月23日～1月7日 総本部冬期休暇  
 (総本部)

(兵庫)

(兵庫) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 永井邦由 (兵庫)  
 白井候貴 (兵庫) 佐藤俊樹 (兵庫) 三浦俊司 (長野) 松  
 島寿美 (茨城) 倉田勝昭 (茨城) 岡田吉彦 (茨城) 中里洋  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 保木新 (大分) 德永俊 (大分) 清水春敏 (神奈川) 大  
 久保周一 (北海道) 早川弘三 (北海道) 小林英 (北海道)  
 深澤初夫 (北海道) 加藤清 (青森)

10月28日  
 11月25日  
 12月2日  
 12月22日

12月23日～1月7日 総本部冬期休暇  
 (総本部)

(兵庫)

(兵庫) 高橋大成 (兵庫) 宮森俊昌 (兵庫) 永井邦由 (兵庫)  
 白井候貴 (兵庫) 佐藤俊樹 (兵庫) 三浦俊司 (長野) 松  
 島寿美 (茨城) 倉田勝昭 (茨城) 岡田吉彦 (茨城) 中里洋  
 生 (神奈川) 大園三雄 (神奈川) 後藤啓治 (神奈川) 石原  
 渉 (神奈川) 西田美由紀 (京都) 中山浩 (大阪) 金子芳 (山  
 形) 山内松夫 (新潟) 千葉光彦 (東京) 金澤成次 (茨  
 城) 山田康 (茨城) 細貝博幸 (高村和郎) 佐々木七郎  
 (青森) 遠藤秀司 (宮城) 入野田泰博 (宮城) 山口俊彦 (鹿  
 児島) 折下巧 (三多摩) 武石幸也 (大分) 武石貴也 (大分)  
 保木新 (大分) 德永俊 (大分